

学校独自検査問題は著作権の対象となっており、著作権法で保護されています。「私的使用のための複製」や「引用」など著作権法上認められた場合を除き、無断で複製・転用等することはできません。

平成 26 年 度

宮城県公立高等学校入学者選抜

前期選抜 学校独自検査問題

(仙台第二高等学校)

小論文 I

(第4時 13:00～13:50)

注 意

- 1 「始め」の合図があるまで、開いてはいけません。
- 2 解答用紙は、中にはさんであります。
- 3 「始め」の合図があったら、まず別紙の解答用紙を開き、受験番号を書きなさい。
- 4 問題は、6ページまであります。
- 5 問題は、第一問から第三問まであります。
- 6 答えは、すべて別紙の解答用紙に書き入れなさい。
- 7 「やめ」の合図で、すぐ鉛筆をおきなさい。

第一問

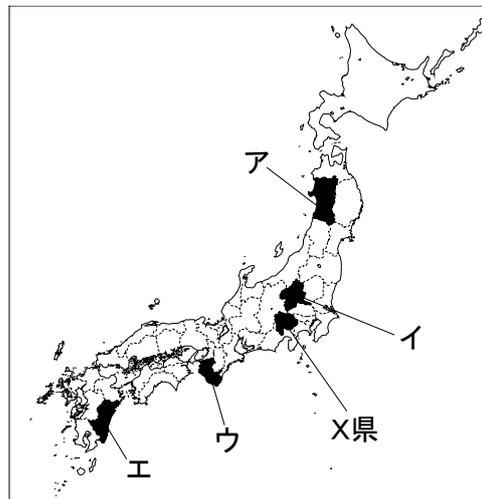
日本の農業について、次の【資料1】～【資料4】をみて、(1)～(4)の問いに答えなさい。

【資料1】 農作物別収穫量上位5都道府県(2011年産、単位 t)と
豚の飼養頭数上位5都道府県(2012年2月1日現在、単位 頭)

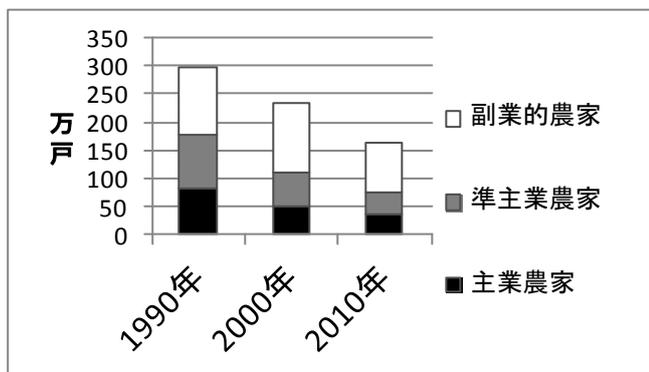
| 米 | | みかん | | キャベツ | | 豚 | |
|-------|-----------|-------|---------|-------|-----------|-------|-----------|
| 北海道 | 634,500 | (B) | 181,800 | (C) | 235,700 | 鹿児島 | 1,360,000 |
| 新潟 | 631,600 | 愛媛 | 150,000 | 愛知 | 229,800 | (D) | 885,300 |
| (A) | 512,100 | 静岡 | 128,200 | 千葉 | 133,500 | 千葉 | 657,900 |
| 茨城 | 396,900 | 熊本 | 90,400 | 茨城 | 96,800 | 群馬 | 630,100 |
| 山形 | 392,200 | 佐賀 | 56,100 | 神奈川 | 82,700 | 北海道 | 592,700 |
| 全国 | 8,402,000 | 全国 | 928,200 | 全国 | 1,375,000 | 全国 | 9,735,000 |

※【資料1】は日本国勢図会 2013/14 より

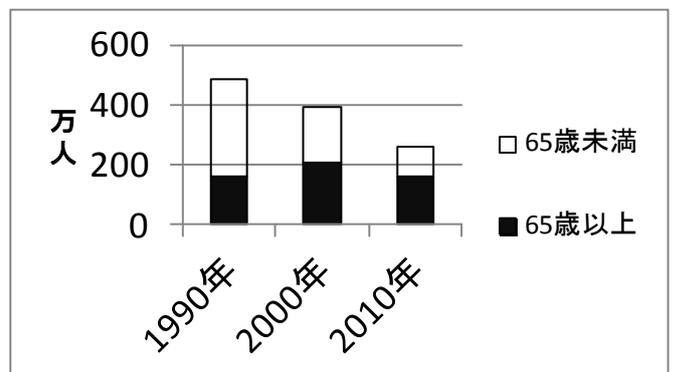
【資料2】 地図



【資料3】 日本の販売農家数



【資料4】 日本の農業就業人口(販売農家)



※【資料3】～【資料4】はデータでみる県勢 2013 より

(注1) 販売農家は、経営耕地面積が30アール以上または1年間の農産物販売金額が50万円以上ある農家をいう。

(注2) 主業農家は、農業所得が主(農家所得の50%以上が農業所得)で、準主業農家は農外所得が主のもので、いずれも65歳未満の農業従事60日以上の方がいる農家。副業的農家は65歳未満の農業従事60日以上の方がいない農家をいう。

(1) 【資料1】の(A)～(D)に該当する県を、【資料2】の地図中ア～エの中から一つずつ選び、記号で答えなさい。

(2) 農作物の収穫量は年によって変動がある。たとえば、東北地方では「やませ」の影響で、稲などの農産物に被害が出る冷害にみまわれることがある。「やませ」の影響で冷害の被害が大きい県を、下のカ～サの中から四つ選び、記号で答えなさい。また、「やませ」とは何かを冷害を引き起こす理由も含めて、50字以内で説明しなさい。

カ 青森県 キ 岩手県 ク 宮城県 ケ 秋田県 コ 山形県 サ 福島県

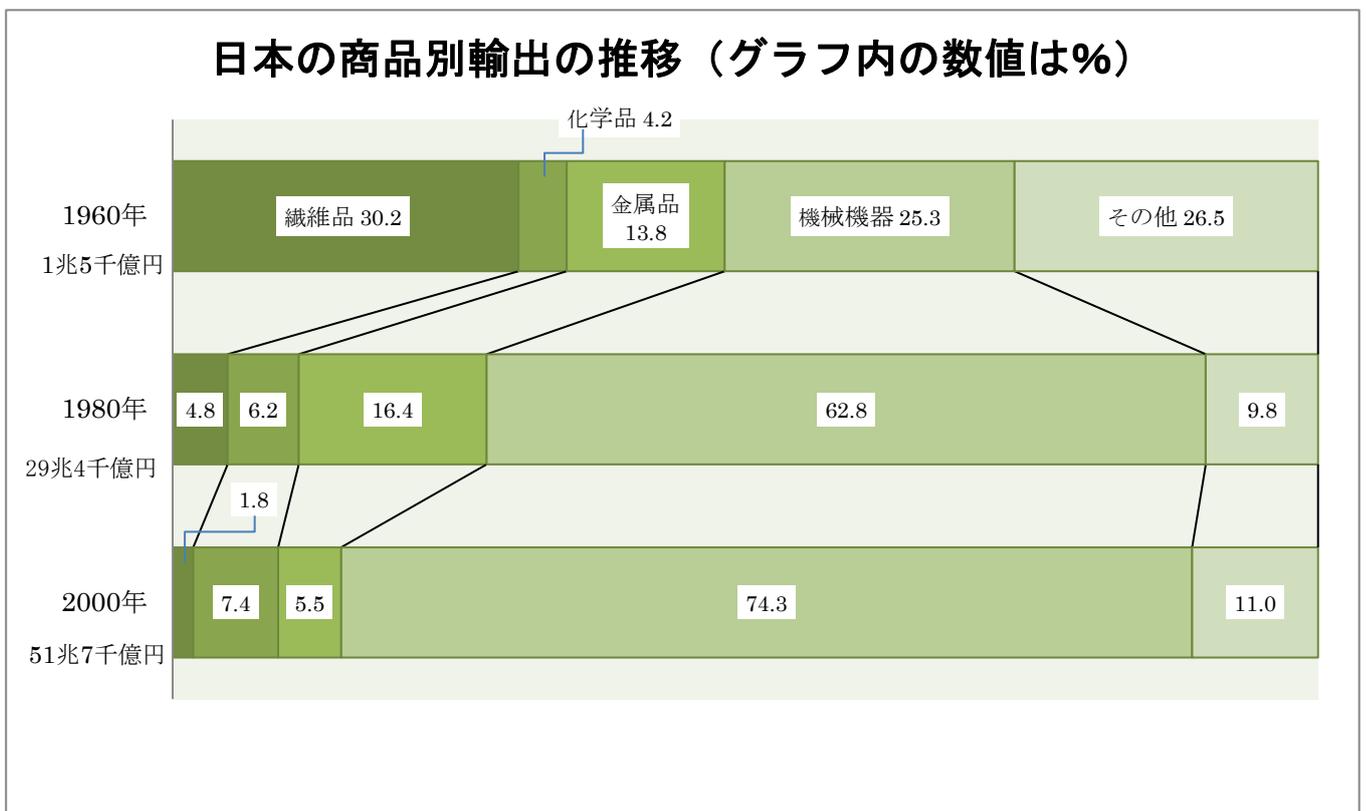
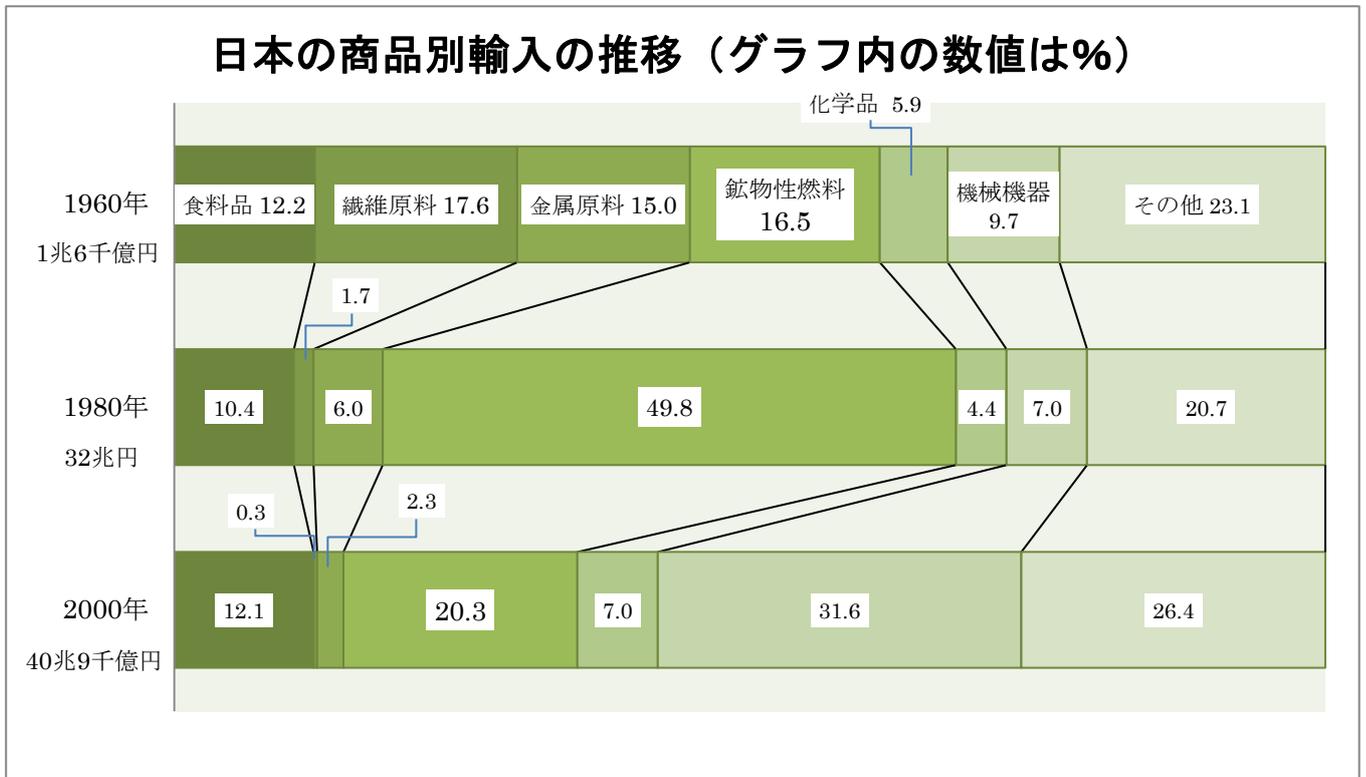
(3) 【資料2】の地図中に示したX県では、果樹栽培がさかんである。都道府県別収穫量(2011年産)でX県が日本一である果実を一つ答えなさい。また、果樹栽培は扇状地とよばれる地形(特に扇状地の中央部)での生産がさかんであるが、その理由を30字以内で答えなさい。

(4) 【資料3】・【資料4】は、日本の販売農家数と日本の農業就業人口の推移を示したグラフである。このグラフから読み取れる日本の農業の課題について、100字以内で説明しなさい。

第二問

次の【資料5】と【資料6】をみて、(1)～(4)の問いに答えなさい。

【資料5】



【資料6】

経済白書副題

1960年 日本経済の成長力と競争力
1980年 先進国日本の試練と課題
2000年 新しい世の中がはじまる

内閣府年次経済報告(経済白書)より

(注) 経済白書とは、日本経済の動向に関する分析と、問題点を指摘する報告書のこと。

- (1) 【資料5】において、2000年の機械機器の**輸入金額**は、1980年と比較すると約何倍になったか。**整数値**で答えなさい。
- (2) 【資料5】において、2000年の機械機器の輸入が、それ以前と比較し大幅に増えている。なぜ増加したのか、主な要因として考えられることを答えなさい。
- (3) 為替相場が1ドル80円だった時、単価(一個あたり)16,000円で輸入した製品がある。その後、為替相場が変動し、1ドル100円となった場合に、以下の①、②の問いに答えなさい。
- ① 相場の変動後の輸入代金は、それ以前と比較して高くなるか、安くなるかを答えなさい。
- ② 相場の変動前後でこの製品を10個輸入した場合、全体の差額はいくらになるか、答えなさい。
- (4) 【資料5】における1960年～2000年の商品別輸入と輸出の推移から、日本の貿易はどのような変化をたどってきているか、【資料6】を参考にその時代の状況もふまえて、**150字以内**で説明しなさい。

第三問

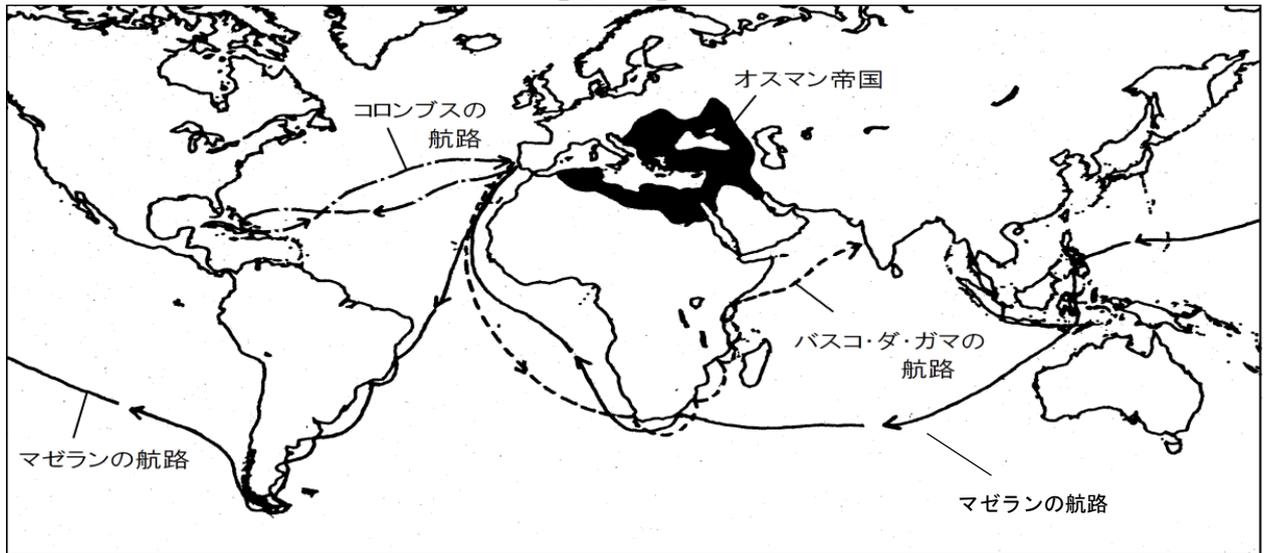
次の【資料7】～【資料10】をみて、(1)～(3)の問いに答えなさい。

【資料7】

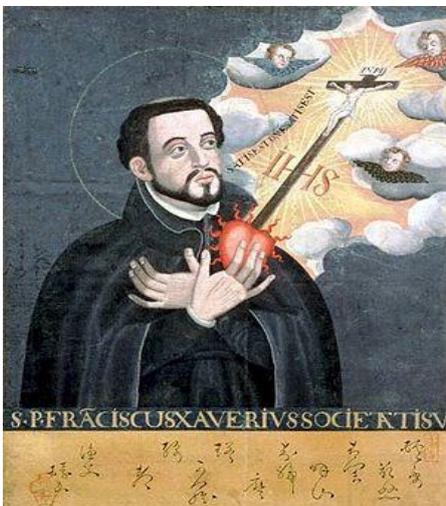


(神戸市立博物館蔵)

【資料8】



【資料9】



フランシスコ・ザビエルを描いた肖像画
(神戸市立博物館蔵)

【資料10】

分国法(家法)の例

— 朝倉家の城のほか、国内に城を築いてはならない。家臣はすべて一乗谷へ引っ越し、支配地の村々には代官や百姓らのみをおくこと。

「朝倉孝景条々」

— 喧嘩はどのような理由があろうと処罰する。ただし、^{けんか}喧嘩をしかけられても、我慢した者は処罰しない。

「甲州法度之次第」

- (1) **【資料7】**は、16世紀中頃に日本ではじまった、ヨーロッパ人との貿易の様子を描いた屏風(びょうぶ)である。この貿易を一般に何というか、答えなさい。
- (2) ヨーロッパ人が、日本を含むアジアに向けて大航海に乗り出した背景について、**【資料8】**と**【資料9】**に着目して、貿易と宗教の両面から、**200字以内**で説明しなさい。
- (3) 日本でヨーロッパ人との貿易がはじまった頃には、日本各地に新しい権力者たちが登場し、領内を統一していた。このような人たちを一般に何というか、答えなさい。
- (4) (3)の人たちがおこなった政策について、**【資料10】**に着目して、**60字以内**で説明しなさい。